



外国出張報告書

平成 27 年 6 月 30 日

1. 出張国名 フィリピン
2. 出張月 平成 27 年 5 月
3. 出張目的 サトウキビの生育・収量調査
 サトウキビの株だし 1 年目における基肥溶脱観測のための観測機器の設置
 窒素負荷評価モデルの計算ととりまとめの相談
 プロジェクト現地検討会の開催準備
 : A

4. 成果の概要

フィリピン・西ネグロス州プロジェクトサイトのサトウキビ栽培ほ場において、施肥窒素の溶脱、サトウキビによる窒素吸収等の動態を観測するために土壌水採水装置、土壌水分・電気伝導度 (EC) センサーを設置した。また、同ほ場の収量調査を行った。サトウキビ 2 作目における施肥窒素吸収率を調べるため窒素安定同位体で標識された尿素を施肥した。

ケソン市の農業省土壌・水管理局 (BSWM) において、カウンターパートと窒素負荷評価モデルの計算の進捗状況の確認、とりまとめ方針、プロジェクト成果ワークショップの開催時期、場所、プログラム案等について打ち合わせを行った。また、BSWM が開催するプロジェクト成果内部検討会に外部評価委員として出席し、プロジェクト評価を行った。